

事 務 連 絡
令和 7 年 6 月 11 日

教
務
部

県立学校長 殿

県立高校課長

2026 年度「はばたけ！ゴールドリボン奨学金（予約採用型）」の
募集開始のお知らせについて

このことについて、公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークから別添のと
おり案内がありましたので、送付します。

※申請書等はホームページからダウンロードできます。

事務担当：学事担当 福澤
TEL 076-444-3448



2025 年 6 月吉日

奨学金ご担当者 様

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク

2026 年度「はばたけ！ゴールドリボン奨学金」

(小児がん経験者を対象とした大学等への進学のための給付型奨学金制度)

募集開始のご案内 (能登半島地震被災者枠あり)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素より小児がん患児・経験者へのご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。

当法人、公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークは(2025 年 1 月認定 NPO 法人から移行)は、小児がんの子どもたちとご家族を支えることを目的に 2008 年より活動を続けて参りました。

その一環として、2016 年より「はばたけ！ゴールドリボン奨学金」(予約採用型)を設け、小児がん (AYA 世代がん) を経験された方が安心して進学できるよう、返済不要の給付型奨学金の支給を行っております。

本年度も、2026 年 4 月に大学・短期大学・専門学校等への入学を予定する方(現在高校 3 年生および既卒者)を対象に、第 12 期奨学生の募集を開始いたします。

また、本年度も令和 6 年能登半島地震による災害により被災を受けた小児がん (AYA 世代がん) 経験者の方を対象※とした特別枠を設け、継続して募集いたします。

つきましては、誠に勝手なお願いではございますが、貴教育委員会所管の高等学校等^{※2}にて、関係される生徒・保護者の方々へのご案内を賜れますよう、誠に恐縮ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

同封の募集要項は、当法人 Web サイトからもダウンロードいただけます。

また、電子データでの送付をご希望の場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。



【お問い合わせ先】 公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク

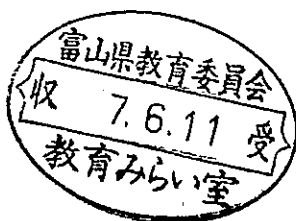
奨学金担当：山崎

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-21-8-204

TEL：03-5944-9922

E-mail：npo@goldribbon.jp

Web：<https://www.goldribbon.jp/>



2026 年春入学『ゴールドリボン奨学金』奨学生の募集を開始

(能登半島地震被災者の学生のための枠を継続して設置)

～ 小児がん経験者を対象とした給付型奨学金 ～

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク(理事長:磯中 淳)は、大学等進学を目指す小児がん経験者を対象とした「はばたけ！ゴールドリボン奨学金」の第 12 期(2026 年春入学)奨学生の募集を、6 月 2 日に開始しました。

1. はばたけ！ゴールドリボン奨学金とは

大学・短大・専門学校への進学を目指しているにもかかわらず、経済的理由により修学困難な小児がん経験者への支援を目的とした予約採用型(入試前に採用を「予約」し、合格後に決定)、返還不要の給付型奨学金で、月額 4 万円を卒業まで支援します。

2. 募集内容

18 歳未満でがん罹患した、進学を目指す高校 3 年生および既卒者を対象とし、2025 年 6 月 2 日～10 月 15 日の期間で募集を行い、選考によって 20 名程度を決定します。そのうち、最大 3 名を能登半島地震で被災された学生のための枠とします。

3. 小児がん経験者のための奨学金制度が必要な背景

日本では、年間約 2,000 人～2,500 人が小児がんと診断されています。医療の進歩により 5 年生存率は 70～90%までになりましたが、治療を終えた小児がん経験者の約半数が晩期合併症(成長途中の身体への放射線や化学療法などの治療の影響で起こる後遺症)を持っており、その後の人生での進学、就職や自立などに困難が生じています。入院・治療を経て寛解したものの、晩期合併症による疾患を生涯にわたり抱えることになり、毎月通院しながら学んでいる学生、後遺症による視力や視野の異常、内分泌機能障害によって体温調整ができない、長時間立つことが難しいなどの体力的な理由でアルバイトをすることが難しい学生もいます。

そこで、公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークは、修学への強い意志を持つ学生が経済的理由で進学をあきらめることのないよう、小児がん経験者への返還不要な給付型奨学金制度を実施しています。

制度を開始した 2015 年以降、2025 年度生までの奨学生世帯の平均収入は 252 万円で、ひとり親の割合は 64.4%となっており、経済的な理由で進学を悩むひとり親世帯からの応募も多い現状があります。また、昨年に引き続き今回の募集でも、2024 年元日に発生した能登半島地震で被災した小児がん経験者のための枠を設置しています。被災という更なる困難な状況の子どもたちが学び続けられるように、経済的にサポートします。将来の夢に繋がる進学を後押しすることで、まだ広くは知られていない小児がん経験者の社会的課題の一つの解決に向け取り組んでいます。

本奨学金制度を必要とする子どもや保護者に情報を届けるため、そして小児がん経験者が抱える現状を多くの方々に知っていただくために、報道関係者の皆様におかれましては本件についてご掲載をいただければ幸いです。

【本リリースに関する問い合わせ先】

公益財団法人 ゴールドリボン・ネットワーク 担当:山崎・仲田

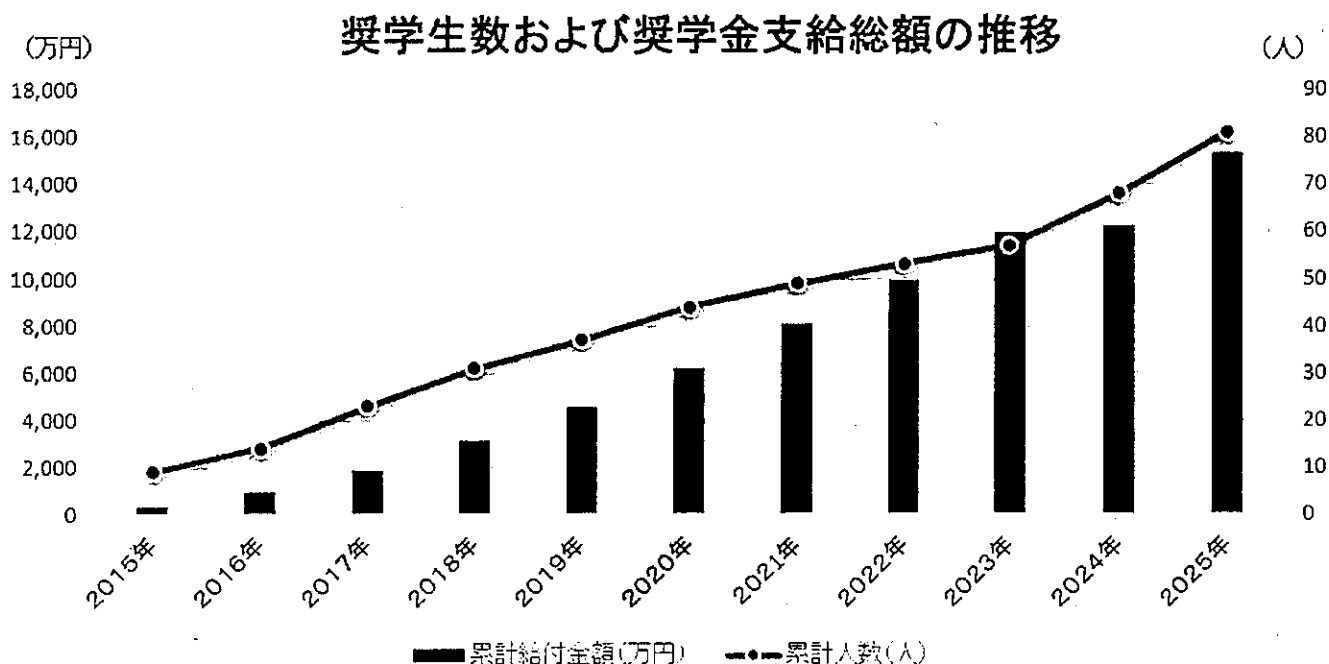
所在地:東京都豊島区西池袋2-21-8-204 TEL:03-5944-9922 E-mail:npo@goldribbon.jp

WEB サイト:<https://www.goldribbon.jp/> (HP)、<https://www.goldribbon.jp/archives/13019> (奨学生募集ページ)

<資料>

奨学生数および奨学金給付額の推移

奨学生数および奨学金給付金額は 2015 年の制度開始以降、増加し続けています。2025 年度奨学生(第 11 期:2025 年 4 月～2026 年 3 月)は新たに採用された新入学の 24 名と継続を含めて 81 名(全学年合計)となり、2025 年度の奨学金給付予定額は 3,108 万円に上り、2025 年度までの奨学金給付額は累計で約 1 億 5,000 万円を超える見込みです。



※奨学生数には、年度途中の休学者・退学者を含む

【ゴールドリボン奨学生】 2025 年度奨学生の声

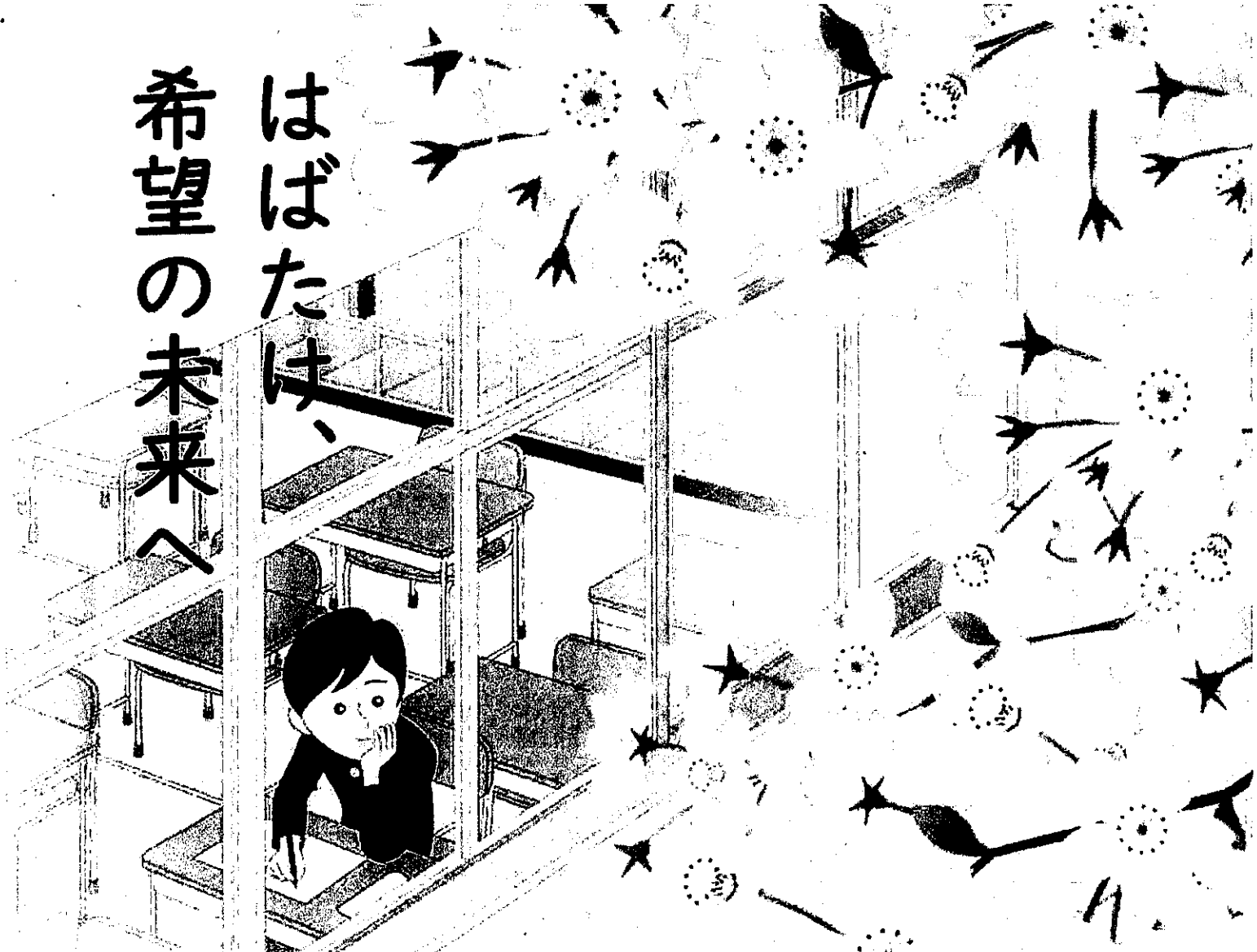
支援していただき、本当にありがとうございます。私は、1歳のときに急性リンパ性白血病になりました。小さくて記憶がないはずなのに、今でも入院中のつらかったことを覚えています。それから 18 年がたち、今は理学療法士の学校に通っています。将来は自分の幼い頃のような子供たちをケアできるよう、理学療法士になりたいと思っています。がんばります。

(2025 年継続生)

私は将来、サクソフーン奏者として多くの方々の心に届く演奏ができるよう、日々大学で努力しています。音楽は自分との戦いという一面がとても強いので、悩んだり辛くなってしまうことがありますが、たくさんの支援者の方々にも支えられていると思うと、自分を鼓舞してまた練習に励むことができる気がします。大学四年間で得られるたくさんの経験をいつか多くの方々へ「還元」できるよう、これからも努力していきます。

(2025 年継続生)

希望の未来へ
はばたけ！



小児がん経験者のための給付型奨学金制度のご案内

「はばたけ！ゴールドリボン奨学金」予約採用型

大学等へ進学のための奨学金 2026年度生

月額
4万円

返済
不要

併給可

2026年4月から大学・短期大学・専門学校に入学を予定している

小児がん経験者を対象とした返済不要の奨学金です。

Gold Ribbon
Network

公益財団法人 ゴールドリボン・ネットワーク

2026年度生

はばたけ！ ゴールドリボン奨学金

予約採用型

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークでは、がん（小児がん）経験者で大学・短期大学・専修学校（専門学校）等へ進学を希望されているにもかかわらず、経済的理由により修学困難な方を支援するため、返済不要の給付型奨学金制度を運営しています。今年は11回目の募集を次の通り行います。

募集期間 ▶ 2025年6月2日～2025年10月15日

募集人数 ▶ 20名程度

奨学金給付内容

▶ 月額4万円（年間48万円）を大学等卒業まで（正規の最短修業年限）給付し、返還を要しません。

応募資格 ▶ 2026年度中に大学等へ進学する希望を持っていて、以下の①から④のすべてに該当する方。
他の奨学金の給付・貸与を受けているか否かは問いません。

- ① 18歳未満でがん（小児がん*、あるいはAYAがん*2）と診断され、治療を受けた方。
もしくは、現在治療中の方で、自身ががん罹患したことを認識されている方
*（参考）小児慢性特定疾患情報センター / 悪性新生物の疾患一覧
*2（参考）がん情報サービス / AYA世代のがんについて
- ② 2026年3月までに高等学校等*3を卒業（予定）の方、または、高卒認定試験に合格（予定）の方
*3 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）など
- ③ 2026年4月に日本国内の大学（大学院は除く）、短期大学、専修学校（専門学校）等に入学、もしくは2026年度中に入学予定の方
- ④ 奨学金申請時における世帯の収入または所得額が所定の条件に該当する方

**募集要項と
申請書類について** ▶ こちらの公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークWebサイト
奨学金制度（給付型）ページよりダウンロードできます



募集・選考の大まかなスケジュール	2025年 6月～10月	募集期間
	11月	選考期間
	12月	選考結果通知
採用の方の通知後の流れ	2026年 2月～3月	進学先報告書提出
	4月	口座届出書、在学証明書の提出
	7月	初回奨学金の受給（4～6月の3カ月分）

お問合せ先

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク

TEL:03-5944-9922/FAX:03-5944-9923

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-21-8 目白樺マンション204号

<https://www.goldribbon.jp>

その他詳細は、当法人ホームページをご覧ください



GRN2025(012)0515

【特別枠】 令和6年能登半島地震により被害を受けた学生の方



小児がん経験者のための給付型奨学金制度のご案内

「はばたけ!ゴールドリボン奨学金」予約採用型

大学等へ進学のための奨学金 2026年度生

月額
4万円

返済
不要

併給可

2026年4月から大学・短期大学・専門学校に入学を予定している

小児がん経験者を対象とした返済不要の奨学金です。

**Go d Ribbon
Network**

公益財団法人 ゴールドリボン・ネットワーク

2026年度生

はばたけ！ ゴールドリボン奨学金

予約採用型

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークでは、がん（小児がん）経験者で大学・短期大学・専修学校（専門学校）等、へ進学を希望されているにもかかわらず、経済的理由により修学困難な方を支援するため、返済不要の給付型奨学金制度を運営しています。

このたび、令和6年能登半島地震および豪雨による災害により被害を受けた学生の方を対象とした特別枠を設置しましたので次の通り募集を開始します。

募集期間 ▶ 2025年6月2日～2025年10月15日

募集人数 ▶ 最大3名

奨学金給付内容

▶ 月額4万円（年間48万円）を大学等卒業まで（正規の最短修業年限）給付し、返還を要しません。

応募資格 ▶ 2026年度中に大学等へ進学する希望を持っていて、以下の①から⑤のすべてに該当する方。
他の奨学金の給付・貸与を受けているか否かは問いません。

- ① 18歳未満でがん（小児がん*、あるいはAYAがん*2）と診断され、治療を受けた方。
もしくは、現在治療中の方で、自身ががんに罹患したことを認識されている方
*（参考）小児慢性特定疾患情報センター / 悪性新生物の疾患一覧
*2（参考）がん情報サービス / AYA世代のがんについて
- ② 2024年1月1日時点で、本人または保護者のいずれかが能登半島地震による災害救助法適用地域*3に在住しており、被災した方。
*3（参考）内閣府防災情報ページ【第2報】法適用日令和6年1月1日
- ③ 2026年3月までに高等学校等*4を卒業（予定）の方、または、高卒認定試験に合格（予定）の方
*4 高等学校、中等教育学校（後期課程）、特別支援学校（高等部）など
- ④ 2026年4月に日本国内の大学（大学院は除く）、短期大学、専修学校（専門学校）等に入学、もしくは2026年度中に入学予定の方
- ⑤ 奨学金申請時における世帯の収入または所得額が所定の条件に該当する方

募集要項と 申請書類について

▶ こちらの公益財団法人ゴールドリボン・ネットワークWebサイト
奨学金制度（給付型）ページよりダウンロードできます



募集・選考の大まかなスケジュール

2025年 6月～10月

募集期間

11月

選考期間

12月

選考結果通知

採用の方の通知後の流れ

2026年 2月～3月

進学先報告書提出

4月

口座届出書、在学証明書の提出

7月

初回奨学金の受給（4～6月の3カ月分）

お問合せ先

公益財団法人ゴールドリボン・ネットワーク

TEL:03-5944-9922/FAX:03-5944-9923

〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-21-8 目白樺マンション204号

<https://www.goldribbon.jp>

その他詳細は、当法人ホームページをご覧ください

